

【2019年度 沖縄建設マネジメントフォーラム 1月定例 セミナー】

主催：NPO法人グリーンアース

土木CPDS・建築CPD・農業農村工学会CPD認定プログラム（JCCACPD申請中） 生産性向上を目指す建設業と建設現場のあり方 & オープンシールド工法の沖縄での展開	CPDS認定(土木)：7ユニット
	CPD認定(建築)：7時間
	CPD認定(農業)：7CPD
土木：全国土木施工管理技士会連合会/建築：建築CPD情報提供制度/農業：農業農村工学会/JCCA：建設コンサルタンツ協会	CPD認定(JCCA)：申請中

【日 時】：2020年1月18日 (土) 9:30～16:30 (受付 9:00～)

【会 場】：宜野湾マリン支援センター 研修室大中小 (宜野湾市大山7-10-27)

【定 員】：140名 (OCMF会員優先 定員になり次第締切ります)

当NPO法人が受講者に代わって学習履歴申請を行いますので、CPDS技術者証(カード)を会場までお持ちください。
(土木：施工管理技士会カード、建築：建築士会カード、農業：農業農村工学会カード、RCCM等は受講証明書発行)

2019年度1月定例セミナーを、下記のプログラムで開催致します。

【午前の部】：施工現場の生産性向上が図れている。それらの具体的な事例として、CIM/BIM、UAV写真測量、出来高計測、ICT土工(測量データによる無人重機)、AIによる舗装路面に異常検出、VR・AR(安全教育、災害対策)等の活用事例を紹介する。そして、このような環境変化の中で今後のAI、IOT、ビッグデータ、ロボット等、デジタル建設現場運営における生産性向上の取り組み方などについて先進事例の分析やICT活用技術による取り組み方について解説する。

【午後の部】：市街地での狭隘箇所における道路下、交差点、河川等、あるいは水路等の改修箇所などはオープンシールド工法が活用されている。この工法は、従来の開削土留め工法(鋼矢板土留め・簡易土留め等)では施工が困難となる箇所に、施工幅が狭く、周辺環境および地盤への影響を最小限に抑えることができる工法です。これからの沖縄での活用に際し、適用範囲や留意点などについて、他の地区の事例を挙げながら解説する。

◆ プログラム ◆

時間	CPD単位：土木・建築・農業 (CPD単位：JCCA)	テーマ	講師
09:30～12:00 (午前の部)	3.0 (2.5)	生産性向上を目指す建設業と建設現場のあり方	児山満 技術士、一級建築士、一級建築施工管理技士
13:00～16:30 (午後の部)	4.0 (3.5)	オープンシールド工法の沖縄での展開	小谷幸雄 植村技研工業(株)NOS事業部

【お問い合わせ先・申込み先】：NPO法人グリーンアース

〒903-0213 西原町字千原1番地(琉球大学地域創生総合研究棟4F)

TEL:098-942-3553 FAX:098-942-3554 E-mail:office@npo-ge.org

URL:http://npo-ge.org (OCMFへの入会については本ホームページをご覧ください)

申込みは下記申込書に記載し、FAX又はメールで送付して下さい。(ホームページからも申込みが出来ます。)



【参加費】：7,700円(消費税込) / 午前のみ3,300円 午後のみ4,400円 (OCMF会員は無料)

OCMF(沖縄建設マネジメントフォーラム)非会員の方は、参加費を開催日の1週間前までに、下記口座にお振込み下さい。

●振込先：琉球銀行 古島支店 普通 315339 口座名：特定非営利活動法人グリーンアース <グリーンアース>

：沖縄銀行 末吉支店 普通 1543865 口座名：(特非)グリーンアース <トクヒ>グリーンアース >

振込手数料はご負担いただきますようお願い致します。

◆ 参加申込書 ◆

会社名	連絡担当者			部署 氏名
参加者氏名	①	②	③	④
希望時間帯	全日・午前・午後	全日・午前・午後	全日・午前・午後	全日・午前・午後
以下の項目については新規の方はご記入下さい。過去に記入済みで、内容に変更のない場合には記入不要です。				
OCMF会員	会員・非会員	会員・非会員	会員・非会員	会員・非会員
CPDS(CPD) 番号(複数可)	No.	No.	No.	No.
	No.	No.	No.	No.
	No.	No.	No.	No.
※受講証明書を希望される方(造園・RCCM等)は、申請先を上記のNo.欄に記入して下さい。				
連絡先	TEL:		FAX:	
	E-mail(資料送付等のために必要です。):			

その他のセミナー情報も含め、詳しくは...



NPOグリーンアース

検索

